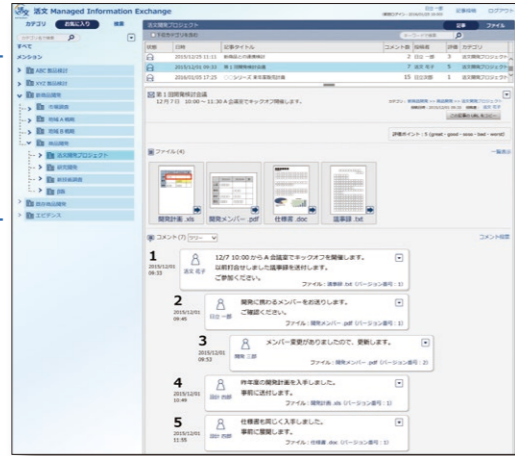


■画面例

**プロジェクト一覧**  
 進行中のプロジェクトを表示。お気に入りの登録などを行い、利用者ごとにカスタマイズできます。



**メッセージ一覧**  
 プロジェクトに関して発せられたメッセージの一覧を表示します。

**コミュニケーション×コンテンツ**  
 コミュニケーションやコンテンツを時系列で一覧表示します。コミュニケーションの流れとともにコンテンツを共有できます。

\*画面はイメージです。実際の画面とは異なる場合があります。

■主要機能

エンタープライズ コミュニケーション	コミュニケーション機能	・プロジェクトごとにコミュニケーションを管理。タイムラインに表示され、プロジェクト状況の把握が容易。 ・メール通知機能や既読管理、版管理機能により、確実な情報の共有が可能。
	コンテンツ管理機能	・ファイルがコミュニケーションと関連づけられるので、ファイルの版ごとの変更経緯の把握が容易。 ・コミュニケーションが確認できる版管理機能を提供。
	統合検索機能	・システムで管理する情報はアクセス権に従った範囲でコミュニケーション・ファイルの内容も含めて統合的に検索可能。
	ガジェット型ポータル機能	・システム内の情報や、既存の社内システムおよび社外Webサイトへのリンクガジェットの作成が可能。
	統合運用機能	・コミュニケーション、コンテンツ管理、大容量高速転送、セキュリティをワンストップで提供。
	統合アカウント管理機能	・製品単体でのアカウント管理機能に加えてActiveDirectory、LDAPとの連携にも対応。 ・システム管理者だけでなく、部門の管理者も管理可能。 ・社内外のユーザー・グループを統合的に運用可能。
	スマートフォン対応	・スマートフォン (iPhone・Android) のWebブラウザで、記事やファイルの閲覧、登録、更新ができ、外出先など場所を問わずに情報共有が可能。
セキュア コミュニケーション	外部サービス連携機能	・プロジェクト管理システム「SynViz S2」などの外部サイトへのリンクをカテゴリごとに表示でき、シームレスに操作可能。
	権限管理機能	・管理者によるセキュリティポリシーの設定や、コミュニケーション単位のアクセス権の設定および公開承認機能を実現。 ・コンテンツセキュリティ機能と連携し、コミュニケーションのアクセス権とファイルのアクセス権を自動的に連動。
	証跡機能	・システムのすべての操作はログにより追跡可能。 ・システム管理者だけでなく、利用部門の管理者も、管轄する範囲を適切に確認可能。
グローバル コミュニケーション	コンテンツセキュリティ機能	・ファイル自体の保護機能を提供。認証や失効機能により、ダウンロードした後も不正利用や漏洩を防止。
	大容量高速転送機能	・CADや動画などがギガバイトサイズの大容量ファイルを高速、高品質に転送可能。 ・https通信で実現しており取引先まで含めてファイアウォールなどの設定変更は不要。
	多言語対応	・利用者画面は、日本語・英語・中国語(簡体字)に対応。

詳しくは製品情報サイトへ

※SynVizは、株式会社日立ソリューションズ東日本の登録商標です。※活文は、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。  
 ※その他、本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。  
 ※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。  
 ※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。  
 なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。  
 ※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

【電話による受付】  
**0120-421-126** [通話料無料]  
 受付時間 10:00~17:30 月曜日~金曜日(祝日、当社休業日を除く)  
 【メールによる受付】  
**webmaster@hitachi-solutions.com**

※ご相談、ご依頼いただいた内容は、回答などのため、当社のグループ会社に情報を提供し対応させていただきます。取り扱いは十分注意し、お客様の許可なく他の目的に使用することはありません。

本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報  
<https://www.hitachi-solutions.co.jp/katsubun/>

**株式会社 日立ソリューションズ**  
<https://www.hitachi-solutions.co.jp/>

S14K-16-03 2018.07

日立ソリューションズ

**HITACHI**  
 Inspire the Next



**企業間情報共有システム**  
 〈活文 Managed Information Exchange〉



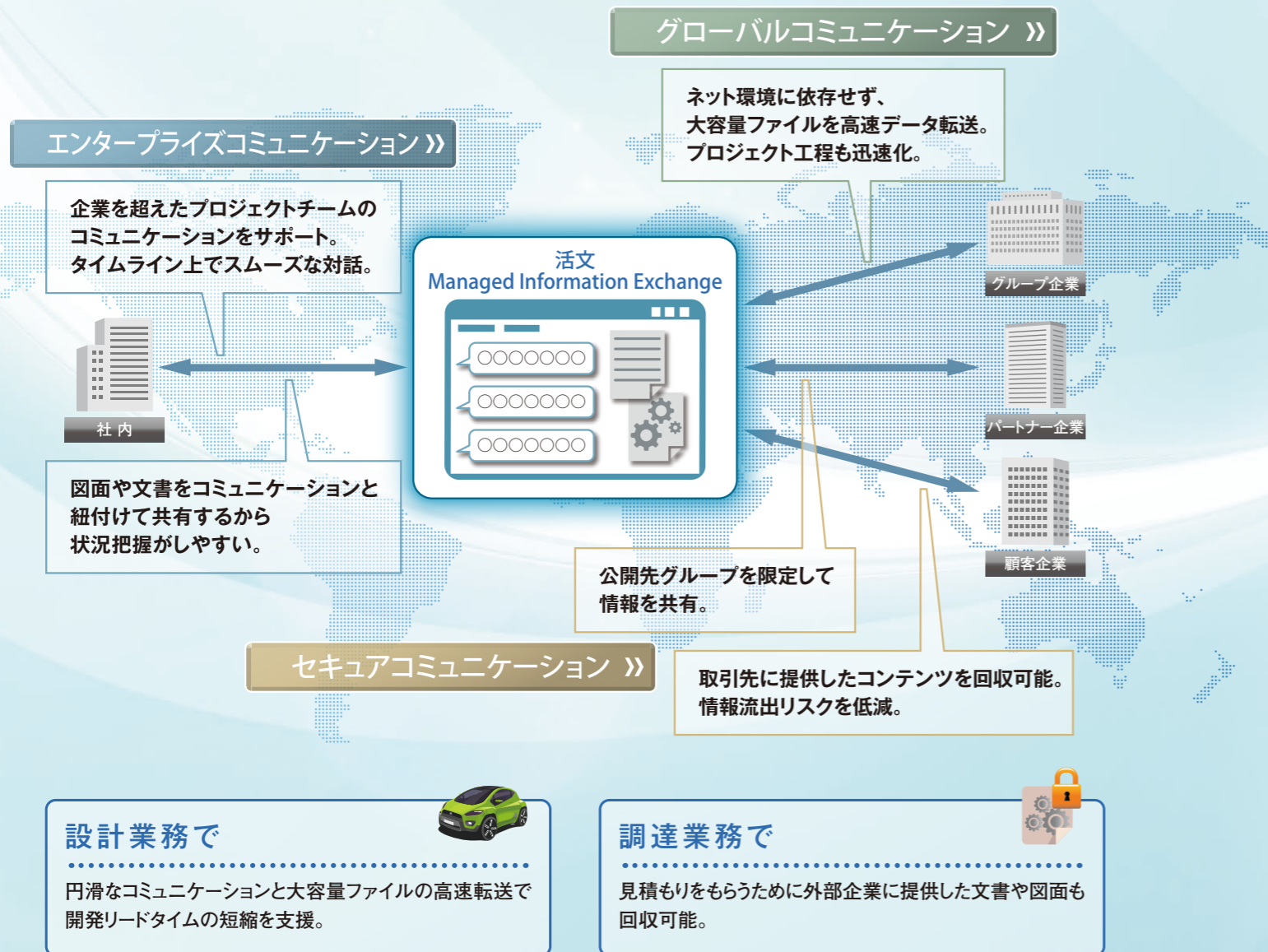
グローバルな企業間の協創作業のあるところに。

Hitachi Solutions



# 世界で、企業間で、 コラボレーションするための ワークスペース。

いまビジネスの競争力を強化するためには、企業の枠、国境の枠を超えた「協創」が必要です。しかし、そうした協創プロジェクトの円滑な推進を阻む障壁が存在します。組織の壁がもたらすコミュニケーション不足や情報の共有漏れ。あるいは、国境の壁がもたらすデータ転送の手間とそれによる開発の遅延。そして、情報漏洩への不安と、増える一方のシステム管理者の負担。「活文 Managed Information Exchange」は、そのようなさまざまな障壁を解消し、効率的な協創作業を実現するワークスペースです。組織や国境を超えたコミュニケーションをサポートしながら、プロジェクトに関する社内・外の情報を一元管理し、活用を活性化。作業のスピードを上げると同時に、守るべき情報は確実に守ることで、協創プロジェクトが生む新しい価値の最大化を支援します。



## エンタープライズコミュニケーション

企業間のコミュニケーションとコンテンツを時系列に一元管理。組織の知を活用・蓄積。

### コミュニケーション×コンテンツ

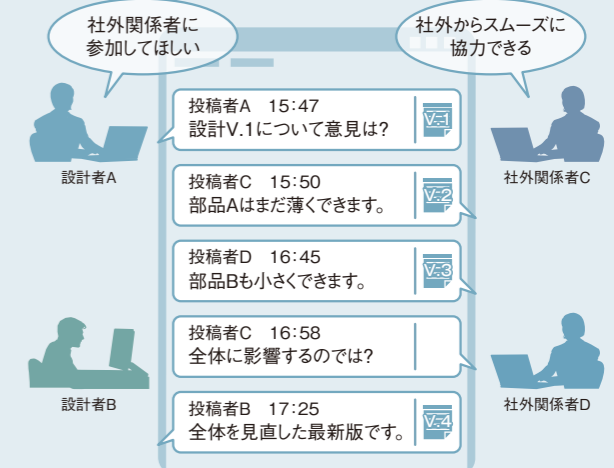
- やりとりされた図面や文書などのコンテンツは、コミュニケーションと紐付けられ、企業間における協創作業を容易にします。
- 現在のプロジェクトメンバーはもちろん、新たに加わったメンバーも状況をすぐに把握できます。

### 厳密なコンテンツの版管理

- コンテンツごとに版管理できるため、最新版をすぐに把握でき、情報の取り間違いを防止できます。
- 差分管理もできますので、コミュニケーションを含む変更経緯も後から追跡できます。

### 社外とも円滑にコミュニケーション

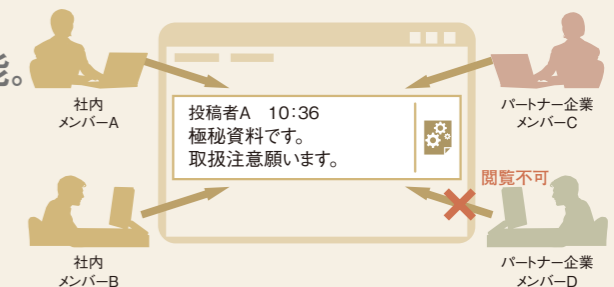
- 社内外の関係者とのコミュニケーションをスムーズに行えるユーザー管理の仕組みが充実。例えば社外の関係者に参加してもらいたい時も、プロジェクトごとの管理者がアクセス権を設定できます。



## セキュアコミュニケーション

アクセス権をきめ細かく設定。外部に渡したコンテンツも閲覧権を失効可能。

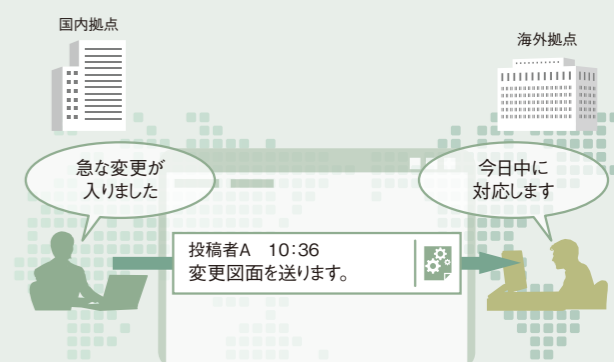
- 複数企業と連携する際に、プロジェクト単位やコミュニケーション単位で、きめ細かくアクセス権を設定できます。
- コンテンツを共有する際、閲覧権の設定はもちろん、外部に渡した後も閲覧権を失効できるため安心です。



## グローバルコミュニケーション

大容量コンテンツをインターネットで海外へ高速転送。

- 回線が不安定なインターネット環境でも、大容量データを高速にアップロード&ダウンロードできます。
- 例えば、中国までこれまで50分かかっていた転送時間を2分に短縮できます。\*
- 海外とも少ないタイムラグでコミュニケーションでき、プロジェクト工程をスピードアップします。



\*弊社性能測定情報です。性能は、通信環境、回線状況に依存しますので、お客さま環境にて評価をお願いします。